

Global Education Network for Sustainable Future Hiroshima (GENS)

～ グローバルな視野とローカルな視点からの学び ～

Newsletter No.5

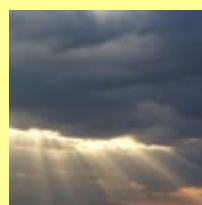
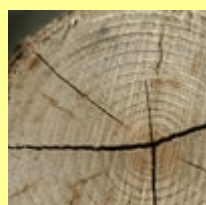
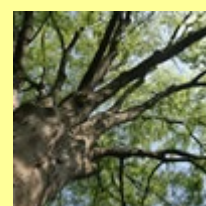
2013.11.17

事務局
URL <http://genshiroshima.web.fc2.com/>
〒730-0036 広島市中区袋町6番3号
広島市まちづくり市民交流プラザ内 メールボックス 7

地球市民共育塾ひろしま



Have a Dream...
Do the Action!
for
the Better Future



世界中の人々が一人ひとり幸せに生きられる。そんな社会を願う人々の「出会い」と「学び」と「行動」の場です。「貧困」「難民」「食」「平和」「ジェンダー」「教育」。取り扱うテーマも十人十色。「開発教育」に関心のある人なら、だれでも参加できます。参加型の学習会を定期的に行っています。

～ あなたも**地球市民共育塾ひろしま**で一緒に学びませんか？ ～



開発教育協会(DEAR)ってなあに？

開発教育協会(略称DEAR)は、国際協力NGOや国連関係団体、地域の市民団体など約50の民間団体と約700名の個人で構成される教育NGOです。

開発教育とは、南北格差・環境・紛争・貧困など、地球上で起こっている諸問題について、「知り・考え・行動する」という視点でその解決に取り組んでいくための教育活動です。

1982年に任意団体「開発教育協議会」として発足し、2002年に「開発教育協議会」から「開発教育協会」に名称を変更、2003年にNPO法人となりました。

この間、1992年からは、毎年全国6箇所で「開発教育地域セミナー」が開催され、これをきっかけに各地でいくつもの開発教育のグループが生まれ、毎年「全国ネットワーク会議」も開催されています。

地球市民共育塾ひろしまの前身の「広島開発研究会」も、このプロセスの中で生まれました。現在も、地球市民共育塾ひろしまは、開発教育協会(DEAR)のパートナー団体として、開発教育の普及活動を行っています。

「もっと話そう！エネルギーと原発のこと」

ワークショップを広島で開催

2013年6月22日(土) 県立広島大学サテライトキャンパス

主催 地球市民共育塾ひろしま 中国地区開発教育担い手ネットワーク(中国ファイブ)
共催 県立広島大学人間文化学部国際文化学科 (特活)開発教育協会(DEAR)
後援 環境省中国環境パートナーシップオフィス(EPO ちゅうごく)
公益財団法人広島平和文化センター

エネルギー政策や原発についてまず未来を創る市民がよく「知ること」、そして広島だけでなく、中国地区全体で「安心して話し合える場」を創ろうと、6月22日午後地球市民共育塾ひろしまと中国ファイブでは、DEARの西あいさんをお招きして、「DEAR」の制作したワークショップ教材「もっと話そう！エネルギーと原発のこと」のワークショップを開催しました。

県内各地や愛媛県から、高校生、大学生、教員、NPO・NGOスタッフ、会社員など多彩な25名が参加しました。DEAR教材の「もっと話そう！エネルギーと原発のこと」の「ゆうだいくんの手紙」、核燃料サイクルと世界地図を用いた「原発どこからどこへ」、「仮想インタビュー『原発』」を通じて話し合い、普段知っているようで知らなかったことや視点を共有し気づきを深めました。

振り返りでは、参加者から「このように忌憚なく色々話し合える場を家庭や地域で持ちたい」「第2回をやってほしい」などの意見がありました。このような場がますます求められています。

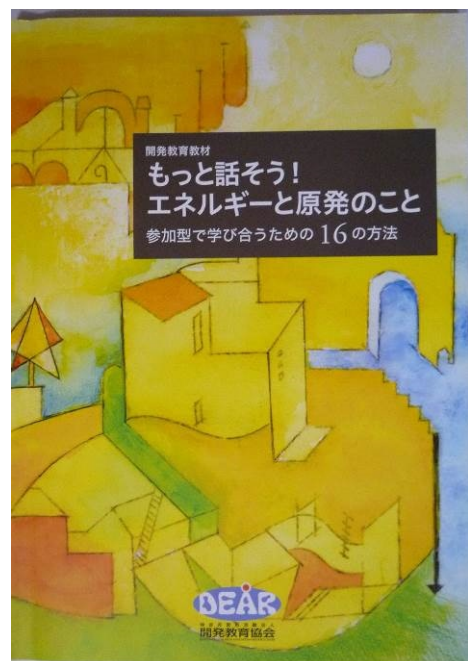
(事務局)



ワークショップの様子



ワークショップ後の交流会



開発教育協会(DEAR)制作。2012年12月発行。福島第一原発事故を受けて作成された参加型の教材集。教室や市民による学びの場で活用できる16の参加型学習のプログラムと、中学・高校、大学、教員研修での5つの実践事例が収められている。

平成25年度 県立広島大学重点研究事業 「参加型の新しい開発教育教材の普及と開発 ～ 広島地域課題に根ざしたESDの取組～」

本年度、地球市民共育塾ひろしまは、平成23年度に引き続いて、県立広島大学富田研究室との共同による県立広島大学重点研究事業の指定を受けることができました。このような機会を与えていただいたことに対しまして県立広島大学の皆様をはじめ、関係の皆様方に厚く感謝申し上げます。

この研究は、広島地域課題に根ざしたESDの取組の一つとして、新しい「多文化共生」教材開発を行うことを通じて、広島県が国際平和の拠点になることに寄与することを目的としたものです。具体的には、「多文化共生」をテーマとした、広島発の新しい参加型オリジナル教材を開発し、全国に向けて発信することを目的としています。

今回の重点研究は2年計画で進める予定にしています。今年度は教材作成に向けての資料収集と教材づくり勉強会を継続し、来年度(平成26年度)に教材の制作と発表を行う予定にしております。どうぞよろしくお願い申し上げます。(事務局)

2013年度 地球市民共育塾ひろしま活動実績

2013年度の地球市民共育塾ひろしまの活動実績(予定のものも含む)は次の通りです。

- 3月24日(日) スタッフ会議。
- 4月27日(土) 教材づくり勉強会&スタッフ会議。
エネルギーワークショップ予行。
- 5月3日(金) 教材づくり勉強会&スタッフ会議。
エネルギーワークショップ予行。
- 5月18日(土) 「広島市まちづくり市民交流フェスタ」(展示コーナー)に参加。
- 6月22日(土) エネルギーワークショップ&スタッフ会議。
- 8月2日(金) 教材づくり勉強会&スタッフ会議。
- 10月19日(土) 教材づくり勉強会&スタッフ会議。
スタンドアップにも参加。
- 11月2日(土) スタッフ会議。
- 11月17日(日) 「広島市国際協力・交流の日」(市民活動紹介コーナー)に参加。
- 12月14日(土) (特活)関西国際交流団体協議会「ESDグッドプラクティス収集・評価・顕彰事業」のセミナーに参加。(予定)
- 12月21日(土) 教材づくり勉強会&スタッフ会議。(予定)
- 1月18日(土) 中間まとめ会議(第一回)(予定)。
これ以降の予定は未定です。



5/18 広島市まちづくり市民交流フェスタに参加しました。



10/19 stand upにも参加しました。

～ 共育塾と言えば?交流会・打ち上げ会・飲み会!～



地球市民共育塾ひろしまのご案内

私たち、**地球市民共育塾ひろしま**は、開発教育・国際理解教育・地球市民教育の学びあいを目的とした市民サークルです。

参加型の活動を取り入れたワークショップを通して、参加者が共にグローバルな視野やローカルな視点から考え合い、学び合う活動を行っています。

現在、共育塾には170人以上の会員が登録しています。その職業も、教職員、会社員、NGO関係者、国際協力関係者、研究者、大学生・院生とたいへん多様です。

これまでの主な活動は、例会ワークショップの開催、参加型のオリジナル教材づくり、「広島市まちづくり市民交流フェスタ」にワークショップ企画による参加、「広島市国際交流・協力の日」への展示ブース出展、他団体との協働事業などです。講師派遣にも対応しています。

共育塾のワークショップなどの案内をご希望の方は、本会のホームページをご覧のうえ、本会の事務局アドレス宛にまでお問い合わせください。

地球市民共育塾ひろしま 概略

活動年譜

1993年 「広島開発教育研究会」設立。

1996年 「地球市民共育塾ひがしひろしま」設立。

2005年 「地球市民共育塾ひろしま」設立。現在に至る。

加盟団体・機関等

- ・国際交流ネットワークひろしま(財団法人広島平和文化センター内)会員。
- ・ひろしま国際交流サミット(財団法人ひろしま国際センター内)会員。
- ・開発教育協会(DEAR)「開発教育パートナー団体」。

刊行物

- ・『地球市民共育塾ひろしま年次報告』(2005, 2006, 2007, 2008, 5)。
- ・『中国地区開発教育担い手連携・スキルアップ連続講座報告書』。
- ・教材集『参加型で学ぶ「広島」「ヒロシマ」「Hiroshima」』(県立広島大学との共同事業)。

ホームページ等

- ・ホームページ URL <http://genshiroshima.web.fc2.com/>
- ・ブログ URL <http://blogs.yahoo.co.jp/kyoikujuku2006/>
- ・face-book
- ・twitter @kyoikujuku